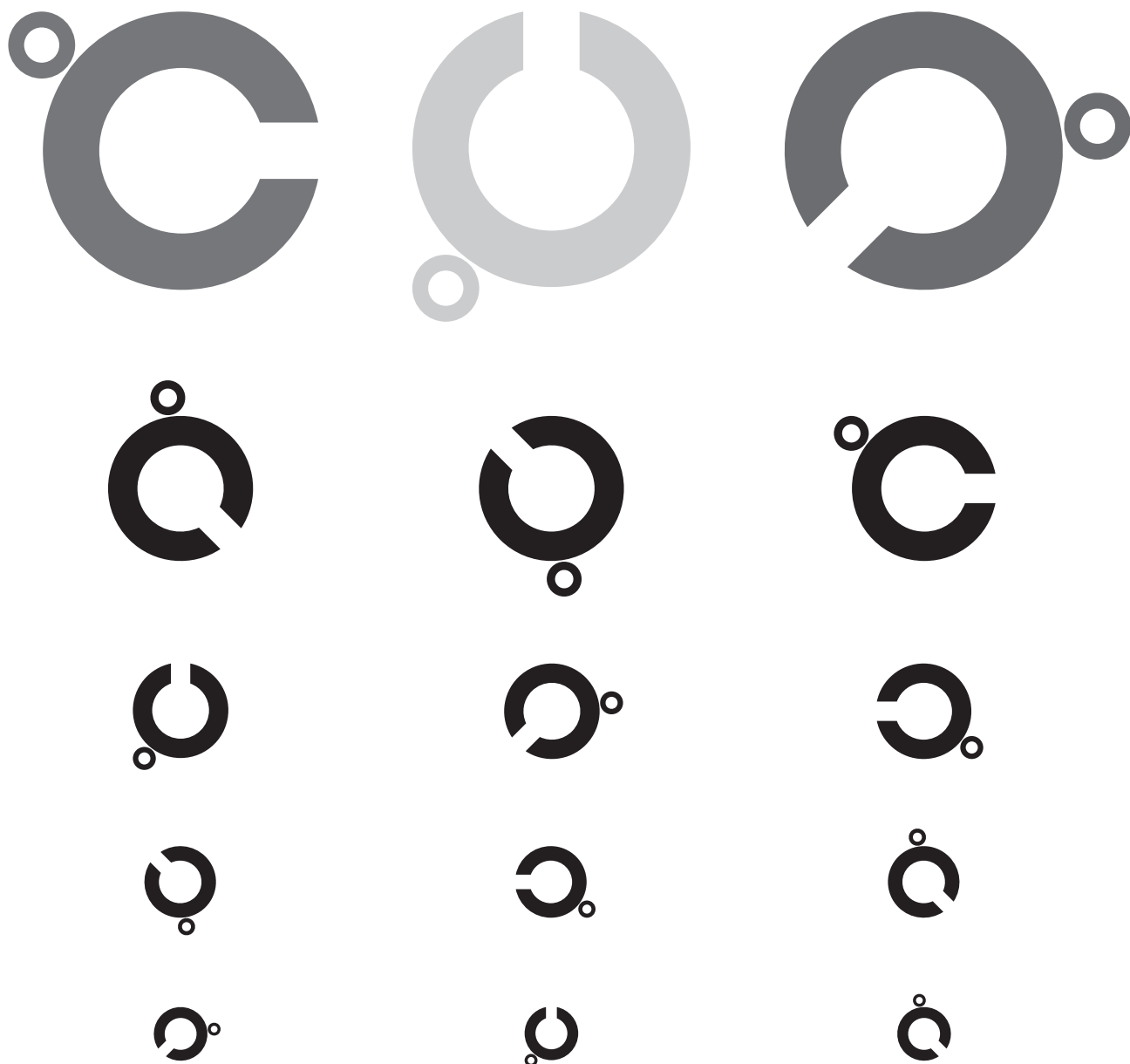


温度の未来がどこまで見える？



世界を支える最新の冷熱技術

報告書

ヒーバック&アール ジャパン2014 冷凍・空調・暖房展

2014.1.28(Tue) ▶ 31(Fri) 東京ビッグサイト www.jraia.or.jp 主催：一般社団法人 日本冷凍空調工業会
The Japan Refrigeration and Air Conditioning Industry Association(JRAIA)



報告書



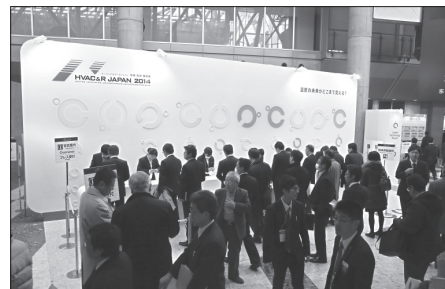
「温度の未来がどこまで見える?—世界を支える最新の冷熱技術—」をキーワードに、あらゆる温度帯で活躍する、高効率な冷凍・空調・暖房技術が集結。展示会・セミナーともに盛況裡に終了しました。



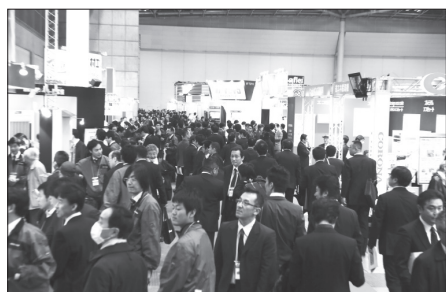
東京ビッグサイト



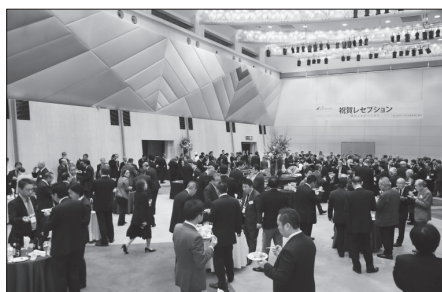
エントランス



登録所



展示会場内



祝賀レセプション



開会式

左から
 日本冷凍空調工業会 飯塚 慎一 副会長
 日本冷凍空調工業会 井上 章 副会長
 経済産業省 製造産業局 産業機械課 須藤 治 課長
 日本冷凍空調工業会 岡田 慎也 会長
 日本冷凍空調工業会 政策審議会 松田 直敬 会長

目次

ごあいさつ	P1
開催概要	P2
来場者概要	P3
会場図	P4-5
出展者一覧	P6-7
情報発信コーナー他 併催企画	P8-9
基調・一般講演/出展者プレゼンテーション/企画セミナー	P10-11
アンケート結果	P12-13
来場者アンケート	P12
出展者アンケート	P13
広報・宣伝活動	P14-16



展示会場内 日本冷凍空調工業会情報発信コーナー



展示会場俯瞰から

ごあいさつ

HVAC&R JAPAN 2014 (第38回冷凍・空調・暖房展)は、去る平成26年1月28日(火)より31日(金)の4日間にわたり、東京ビッグサイトにおいて開催され、盛況裡に終了いたしました。

冷凍空調業界における我国最大規模のトレードショーとして、国内のみならず海外からも高い評価を頂き、世界最高水準の技術をご覧いただくにふさわしい展示会となりました。これもご参加頂きました企業・団体の皆様が積極的なご提案・展示をして頂きました成果であり、また、冷凍・空調製品に関心の高いユーザーの皆様方がご参集いただけたことによるものと、心より厚く御礼申し上げます。

今回の展示規模は、世界の共通課題である地球温暖化などの環境問題が急激に高まっていることもあり、出展企業は海外22社を含め164社、出展小間数も682小間となりました。出展企業数においては歴代1位の規模であり、来場者数も33,158名と多くの皆様にお越しいただきました。

省エネ、節電等さらには環境問題へ注目が集まる中、各ブースともに省エネルギー製品や地球温暖化、オゾン層破壊への対応を狙った新製品の展示に重点を置かれているのが印象的でした。

また、新たなビジネスチャンスひろげる新技術や製品が多く展示・提案され、来場者も高い関心を寄せていました。さらに今回は、省エネ機器、エネルギーマネジメントシステム、スマートシティに欠かせない要素技術などにスポットを当てたENEX/Smart Energy Japanも同時に開催され、より多くの、様々なお客様におこし頂きましたことは、誠に喜ばしいことであります。

さらに、著名な講師を招いた「基調講演」「一般講演」も好評で、中には事前申込で満席となる講演もあり、多数の研究者や開発技術者が集う結果となりました。

今回の「HVAC&R JAPAN 2014」では「温度の未来がどこまで見える?—世界を支える最新の冷熱技術—」をテーマとして当工業会が取扱う幅広い製品群及び諸技術を紹介することにより、地球温暖化防止などの環境問題において大きな役割を持つことを強くアピールさせていただきましたが、今後も省エネルギーの推進や地球環境保護など、社会への貢献をより一層進めて参ります。

最後に、このような大成功を収めることができましたのも、ひとえに出展各社をはじめ、関係官庁、協賛団体・学会、ならびに報道機関、そしてご来場いただいた多くのお客様のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。ここに「HVAC&R JAPAN 2014」についてご報告いたしますとともに、次回の「HVAC&R JAPAN 2016」開催に向けてより一層のご支援ご協力を賜われますようお願い申し上げます。

一般社団法人 日本冷凍空調工業会

会長 岡田 慎也



開催概要 

▶ 展示会名称 : HVAC&R JAPAN 2014 (ヒーバックアンドアールジャパン)
第38回冷凍・空調・暖房展

▶ 会 期 : 2014年1月28日(火)~31日(金) 10:00~17:00

▶ 会 場 : 東京ビッグサイト東1・東2ホール

▶ 主 催 : 一般社団法人日本冷凍空調工業会

▶ 後 援 : 経済産業省

▶ 展示会規模 : 164社 / 682小間

▶ 入 場 料 : 無料(登録制)

協 賛 : ウレタンフォーム工業会 公益社団法人空気調和・衛生工学会 一般財団法人建築環境・省エネルギー機構 一般社団法人建築設備技術者協会 高圧ガス保安協会 一般財団法人省エネルギーセンター 一般財団法人新エネルギー財団 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合 開発機構 一般社団法人新日本スーパーマーケット協会 一般社団法人全国建設業協会 全国電機商業組合連合会 一般社団法人ソーラーシステム振興協会 電気事業連合会 一般社団法人電気設備学会 一般社団法人日本ガス協会 一般社団法人日本ガス石油機器工業会 一般社団法人日本機械工業連合会 公益社団法人日本空気清浄協会 一般社団法人日本空調衛生工事業協会 一般社団法人日本建設業連合会 一般社団法人日本産業機械工業会	一般社団法人日本自動車車体工業会 一般社団法人日本自動販売機工業会 一般社団法人日本設備設計事務所協会 一般社団法人日本太陽エネルギー学会 日本暖房機器工業会 日本チェーンストア協会 一般社団法人日本電気計測器工業会 一般社団法人日本電機工業会 一般社団法人日本バルブ工業会 日本フォームスチレン工業組合 日本フルオロカーボン協会 一般社団法人日本ボイラ協会 一般社団法人日本保湿保冷工業協会 日本床暖房工業会 日本冷却塔工業会 公益社団法人日本冷凍空調学会 一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会 一般社団法人日本冷凍食品協会 一般財団法人日本冷媒・環境保全機構 発泡スチロール協会 一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター 一般社団法人プレハブ建築協会
---	--

(50音順)

▶ 同時開催展 : ENEX2014 主催: 一般財団法人省エネルギーセンター
 Smart Energy Japan2014 主催: 株式会社ICSコンベンションデザイン
 2014年 1月29日(水)~31日(金) 10:00-17:00(東3ホール)

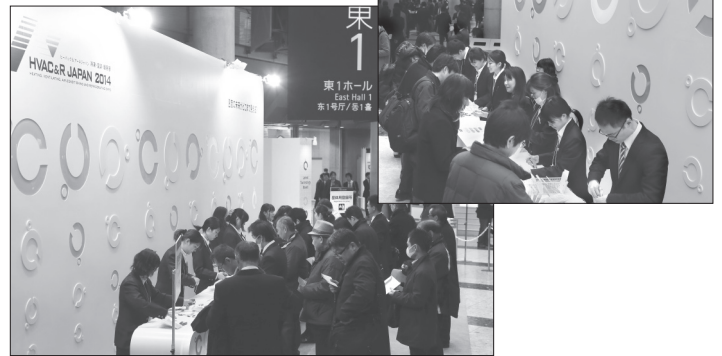
来場者概要



来場者数 4日間合計 33,158人(前回実績 29,556人)

開催日	天候	来場者数
1月28日(火)	晴	6,655人
1月29日(水)	晴	9,473人
1月30日(木)	くもり時々雨	9,566人
1月31日(金)	晴	7,464人
合計		33,158人

登録受付風景

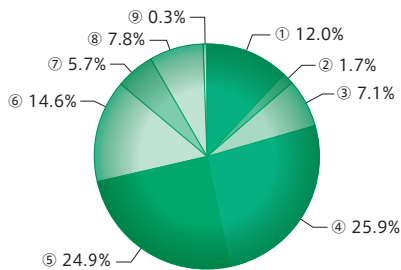


※同時開催展 ENEX/SEJからの来場者数も含む(1/29~1/31)

業種・職種・年齢内訳と海外からの来場者

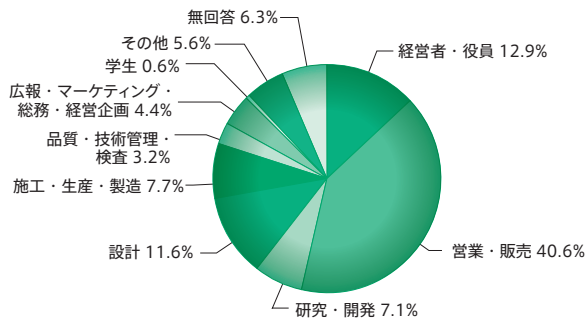
※HVAC来場者のみのデータとなります。ENEX/SEJについては業種等異なる為含まれておりません。

業種内訳

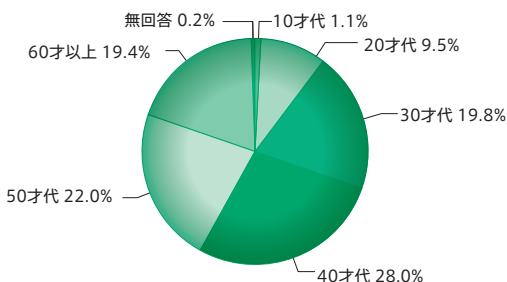


- ① ユーザー
- ② 官公庁・自治体・団体・教育/研究機関等
- ③ 設計・工務店・建築
- ④ 設備・電気・管工事業・保守/サービス業
- ⑤ 冷凍空調暖房機器メーカー・関連機器メーカー
- ⑥ 商社
- ⑦ エネルギー
- ⑧ VISITOR (その他)
- ⑨ PRESS

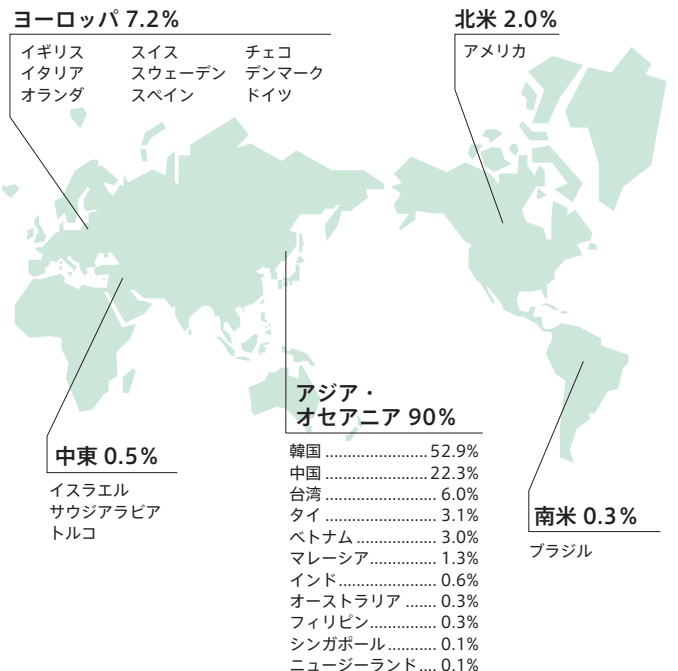
職種



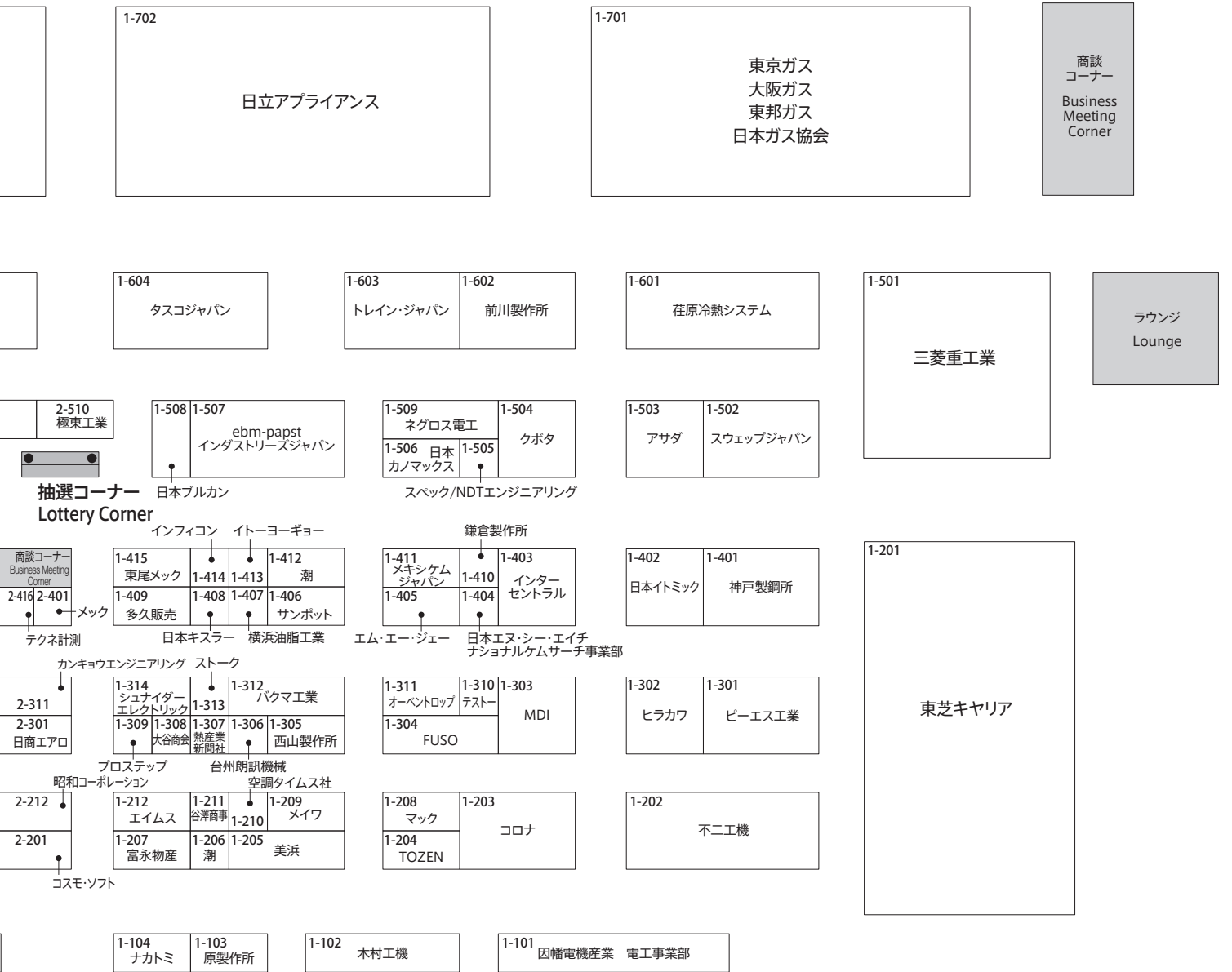
年齢



海外来場者 25ヶ国・地域 / 705名



東1ホール East Hall 1



登録所
Registration

最新技術
紹介ボード
Latest
Technology
Board

出入口
Entrance

出展者一覧

Booth No.	出展者名
1-503	アサダ株式会社
2-602	株式会社アメフレック
2-603	アルファ・ラバル株式会社
1-507	ebm-papst インダストリーズジャパン株式会社
1-413	株式会社イトーヨーギョー
1-101	因幡電機産業株式会社 電工事業部
1-403	株式会社インターセントラル
1-414	インフィコン株式会社
1-412/1-206/ 2-503	株式会社潮
2-307	ウチヤマコーポレーション株式会社
1-212	株式会社エイムス
1-601	荏原冷熱システム株式会社 株式会社荏原製作所
1-405	エム・エー・ジェー株式会社
1-303	MDI株式会社
1-308	株式会社大谷商会
1-311	オーベントロップ ゲーエムペーハー ウント コーカゲー
2-413	有限会社神奈川空調工業
1-410	株式会社鎌倉製作所
2-408	川崎重工業株式会社
2-311	株式会社カンキョウエンジニアリング
1-102	木村工機株式会社
2-502	CAREL Japan 株式会社
2-510	極東工業株式会社
2-310	株式会社極東商会
1-210	株式会社空調タイムス社
1-504	株式会社クボタ
2-512	KK KPC (クルトングループ)
2-501	経済産業省 製造産業局オゾン層保護等推進室
1-401	株式会社神戸製鋼所
2-201	株式会社コスモ・ソフト
2-402	株式会社小寺製作所
1-203	株式会社コロナ
2-604	株式会社鷺宮製作所 - 日本GT株式会社
2-308	株式会社三共
2-704	サンタックス株式会社
1-406	サンポット株式会社
2-506	サンライズ工業株式会社
2-409	株式会社サンロード
2-406	株式会社ジアン

Booth No.	出展者名
2-306	SIKA/株式会社東洋信号通信社
2-511	有限会社柴田熔接工作所
1-314	シュナイダーエレクトリック株式会社
2-403	正栄株式会社
2-212	株式会社昭和コーポレーション
2-208	昭和鉄工株式会社
1-502	スウェップジャパン株式会社 - SWEP International AB
1-313	株式会社ストーク
1-505	株式会社スペック/NDTエンジニアリング株式会社
2-305	株式会社ダイアン・サービス
2-211	ダイキン工業株式会社
1-306	台州朗訊機械有限公司
2-313	株式会社タイトー
2-304	タイロン株式会社
2-508	タカギ冷機株式会社
1-409	多久販売株式会社
1-604	タスコジャパン株式会社
1-211	谷澤商事有限会社
2-411	中京フロン株式会社
2-414	ティー・アイ・トレーディング株式会社
2-416	株式会社テクネ計測
2-504	テクノ・モリオカ株式会社
1-310	株式会社テストー
1-701	東京ガス株式会社/大阪ガス株式会社/ 東邦ガス株式会社/一般社団法人日本ガス協会 - アイシン精機株式会社 - 荏原冷熱システム株式会社 - 川重冷熱工業株式会社 - ダイキン工業株式会社 - パナソニックES産機システム株式会社 - 日立アプライアンス株式会社 - 三菱重工冷熱株式会社 - 矢崎エナジーシステム株式会社 - ヤンマーエネルギーシステム株式会社
2-404	東京計器株式会社
2-513	東京ブレイズ株式会社
1-201	東芝キャリア株式会社
2-203	桃陽電線株式会社
2-313	株式会社東洋溶材
1-204	株式会社TOZEN

Booth No.	出展者名
1-207	富永物産株式会社 - Camfil
2-415	豊田通商株式会社
1-603	トレイン・ジャパン株式会社
1-104	株式会社ナカトミ
1-305	株式会社西山製作所
2-301	日商エアロ株式会社
2-410	日本ピーマック株式会社
1-508	日本ブルカン株式会社
1-402	株式会社日本イトミック
1-404	日本エヌ・シー・エイチ株式会社 ナショナル・ケムサーチ事業部
1-506	日本カノマックス株式会社
1-408	日本キスラー株式会社
2-108	日本電化工機株式会社
2-507	日本冷却器工業会
2-213	公益社団法人日本冷凍空調学会
2-706	一般社団法人日本冷凍空調設備工業連合会
2-605	一般財団法人日本冷媒・環境保全機構 (JRECO)
1-509	ネグロス電工株式会社
1-307	有限会社熱産業新聞社
2-407	ネミー株式会社
1-312	バクマ工業株式会社
2-701	パナソニック株式会社
1-103	株式会社原製作所
1-301	ピーエス工業株式会社
2-314	一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター
1-415	東尾メック株式会社
2-210	株式会社日阪製作所
1-702	日立アプライアンス株式会社
2-601	株式会社ビツァー・ジャパン
1-302	株式会社ヒラカワ
1-202	株式会社不二工機 - 東和産業株式会社
1-304	株式会社FUSO
2-309	BLYGOLD JAPAN 株式会社
2-315	フルタ電機株式会社
1-309	プロステップ株式会社
2-412	文化貿易工業株式会社
2-303	ポッシュ オートモーティブ サービスソリューションズ株式会社
1-602	株式会社前川製作所
1-208	株式会社マック

Booth No.	出展者名
1-501	三菱重工工業株式会社
2-702	三菱電機株式会社 - 三菱電機住環境システムズ株式会社 - 三菱電機ビルテクノサービス株式会社
1-205	美浜株式会社
2-312	株式会社ミヤデラ断熱
1-209	株式会社メイワ
1-411	メキシケム ジャパン株式会社
2-401	株式会社メック
2-505	株式会社ヤブシタ
2-514	ユーキャン株式会社
2-316	ユーシー産業株式会社
1-407	横浜油脂工業株式会社
2-107	リックス株式会社
2-703	株式会社レゴリス

Booth No.	出展者名
海外	
2-214	3AC CO., LTD. - ノムラ・ジャパン株式会社
2-207b	Isolcellイタリア
2-106	株式会社ヴァルヴォサニターリア プガッティ
2-209	株式会社京東冷熱産業
2-302	高力熱処理工業株式会社
2-207a	在日イタリア商工会議所 (ICCJ)
2-217	ニュルンベルクメッセ
2-207d	VIR株式会社
2-202	フロストエアコン工業株式会社
2-104	CALEFFI S.p.A
2-405	China Refrigeration Expo
2-105	Desiccant Rotors International Pvt. Ltd.
2-101	Durkee (wuhan) Insulation Material Co.,Ltd.
2-102	Durkeesox(wuhan) Air Dispersion System Co.,Ltd.
2-103	JEIL SPIRAL CO., LTD
2-204	Lordo i
2-705	Robur S.p.A
2-206	SAPA PRECISION TUBING
2-216	SEUNGBO TECH CO., LTD.
2-207c	UNILAB SRL
2-205	ZHEJIANG GEM-WANG PRECISION AUTO-PARTS CO., LTD.

情報発信コーナー

HVAC&R JAPAN 2014の開催テーマ

「温度の未来がどこまで見える？—世界を支える最新の冷熱技術—」をキーワードに、「出展者」「来場者」1人1人の環境への意識向上を目指してパネル展示やステージ展開を行いました。



「日本冷凍空調工業会の取り組み」パネル展示

環境問題への適切な対応、機器・性能表示、安全性への取り組みなど日本冷凍空調工業会の考える未来のあり方を情報パネルでご紹介しました。



ステージプレゼンテーション

情報パネルをわかりやすく解説したコミカルな寸劇を実施する他、企画セミナーや出展者プレゼンテーションを行い、業界動向を幅広くお届けしました。



くらしの中の冷凍空調技術(大型パネル展示)

「冷凍空調は、私たちのくらしの中のあらゆる所で活躍しています。」をイラストで、より身近に感じていただける大きなパネルをご用意しました。



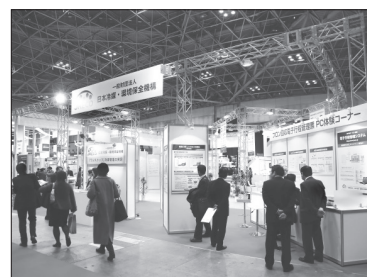
JRECO 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 (JRECO)

『ワンストップ』冷媒管理の実現

～新生 JRECO 発足～

「効果的な冷媒管理の実現」をテーマに改正フロン法の解説プレゼンテーション及びパネル展示等を実施しました。

また、フロン電子行程管理システムの紹介など、フロン類の管理を「ワンストップ」で行える仕組みを展開しました。



最新技術紹介ボード ▶

毎回好評をいただいている当企画には、今回も多くの出展者が参加しました。
 すべての来場者が通過する入場口に設置することで、最新技術を存分にアピールしました。



商談コーナー ▶

出展者と来場者が落ち着いたスペースでじっくり商談できる専用の商談コーナー・ドリンクカウンターを設置し、より重要なお客様との特別な空間としてご利用いただきました。



抽選コーナー ▶

ご来場いただいた皆様へ感謝の気持ちを込めて、素敵な景品をご用意しました。
 また、同時に来場者アンケートを実施し、貴重なご意見を多数お寄せいただきました。



施設見学会 ▶

毎回熱心な参加者が集う見学ツアーでは、国内トップレベルの省エネ・省CO₂を実現した地域冷暖房システムを備える東京スカイツリー地区地域冷暖房施設を訪問しました。



基調講演：会議棟6F ▶

1月28日(火)

基調講演Ⅰ 13:30～14:20

改正フロン法に基づく今後の取組について

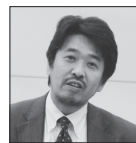
経済産業省 製造産業局 化学物質管理課長
三木 健



基調講演Ⅱ 14:40～15:30

我が国の省エネルギー施策について

経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
省エネルギー対策課長
福田 敦史



1月29日(水)

基調講演Ⅲ 11:00～11:50

最近の国際標準化動向について

経済産業省 産業技術環境局 基準認証国際室長
紺野 貴史



基調講演Ⅳ 13:00～13:50

未来型エネルギーとスマートコミュニティー

公益社団法人 日本冷凍空調学会 会長
早稲田大学創理工学部 教授
勝田 正文



一般講演：会議棟6F ▶

1月28日(火)

講演 1 16:00～16:45

欧州F-gas規制改訂の最新動向

一般社団法人 日本冷凍空調工業会 国際部長
片岡 修身



1月29日(水)

講演 2 14:00～14:45

微燃性冷媒の燃焼性評価について

独立行政法人 産業技術総合研究所
環境化学技術研究部門 主任研究員
滝澤 賢二



講演 3 15:00～15:45

低GWP次世代冷媒の開発について

三井・デュポンフロケミカル株式会社 ケミカルズ事業部 主幹
石川 淳一



講演 4 16:00～16:45

冷媒フロン類の電子的管理手法の提案と
改正フロン法

一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 専務理事
作井 正人



1月30日(木)

講演 5 10:30～11:15

ヒートポンプ機器の性能評価の現状及び
今後の展開について

一般財団法人 日本空調冷凍研究所 技術部主事
平田 亮太



講演 6 11:30～12:30

進化し続けるガス冷暖房とソリューション
～節電、省エネルギーから、停電時対応まで～

東京ガス株式会社 ソリューション技術部
空調・温水技術グループマネージャー 石野 裕嗣



講演 7 13:00～13:45

BEMSとISO BACSの最新動向

協立機電工業株式会社 技師長
豊田 武二



講演 8 14:00-14:45

東京電機大学東京千住キャンパスの省エネ計画の
先進性と竣工後の運用実績について

東京電機大学 未来科学部 建築学科 准教授
百田 真史



講演 9 15:00～15:45

三菱電機のスマートコミュニティーへの取組み内容

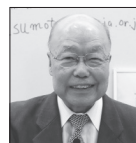
三菱電機株式会社 戦略事業開発室 主管技師長
鈴木 浪平



講演 10 16:00～16:45

紙細工からの空調負荷削減へのアプローチ
—省エネ機器【全熱交換器】—

三菱電機株式会社 技術アドバイザー(静止型全熱交換器発明者)
吉野 昌孝



講演 11 13:30～16:00

日本冷凍空調学会 技術賞セミナー

共催：公益社団法人 日本冷凍空調学会・
一般社団法人 日本冷凍空調工業会



1月31日(金)

講演 12 10:30~12:00

改正フロン法とフロン類の排出抑制について

一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 理事 伊丹 正夫
 事務局次長 大沢 勉



出展者プレゼンテーション/企画セミナー

1月28日(火)

11:00~11:45 展示会場内 クローズド会場

設備保温・保冷におけるアーマフレックスの特徴

ウチヤマコーポレーション株式会社 常務執行役員 アーマフレックス営業部 部長 野口 雅治

1月29日(水)

13:00~13:45 展示会場内 クローズド会場

CAREL retail sistemaのご紹介

Wang Jing, Product Marketing Manager, CAREL Electronic (Suzhou) Co., Ltd. / CAREL Japan株式会社 代表取締役 柴田 勝紀

14:00~14:45 展示会場内 クローズド会場

フロン漏えいの"見える化" ~機器稼働時漏えいの監視と対策~

タスコジャパン株式会社 執行役員 本社営業部 部長 西 益弘

11:15~11:45 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

設備保温・保冷におけるアーマフレックスの特徴

ウチヤマコーポレーション株式会社 常務執行役員 アーマフレックス営業部 部長 野口 雅治

13:45~14:15 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

火無し冷媒配管と新フレアレスNUTの提案

東尾メック株式会社 製品開発 T 次長 保田 秋生

14:30~15:00 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

LEAK INNOVATION

株式会社FUSO 守谷技術センター 所長 福岡 正宏

15:15~15:45 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

熱交換器で広がるエネルギーの有効利用と最適化

アルファ・ラバル株式会社 産業機器事業本部 工業機器営業部 工業設備機器課 川内 伸之

1月30日(木)

11:00~11:45 展示会場内 クローズド会場

CAREL EXV sistemaのご紹介

Giandomenico Lombello, Group Chief Sales & Marketing Officer, CAREL INDUSTRIES S.p.A., Headquarters / CAREL Japan株式会社 代表取締役 柴田 勝紀

13:00~13:45 展示会場内 クローズド会場

火無し冷媒配管と新フレアレスNUTの提案

東尾メック株式会社 製品開発 T 次長 保田 秋生

14:00~14:45 展示会場内 クローズド会場

熱交換器で広がるエネルギーの有効利用と最適化

アルファ・ラバル株式会社 産業機器事業本部 工業機器営業部 工業設備機器課 川内 伸之

15:00~15:45 展示会場内 クローズド会場

マエカワのCO₂冷媒商品について

株式会社前川製作所 商品化実行センター 深野 修司

14:30~15:00 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

設備投資不要!メンテナンスによる省エネ・節電・CO₂削減のご提案

日本エヌ・シー・エイチ株式会社 ナショナル・ケムサーチ事業部 テクニカルマーケティング 荻野 真雄

企画セミナー 16:00~16:30 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

東京電力の蓄熱受託事業 トレッサ横浜における運転改善事例

東京電力株式会社 カスタマーサービス・カンパニー 法人営業部 熱源設備ソリューショングループ 米山 誠秀

1月31日(金)

14:00~14:45 展示会場内 クローズド会場

フロン漏えいの"見える化" ~機器稼働時漏えいの監視と対策~

タスコジャパン株式会社 執行役員 東京営業部 部長 孟山 英起

14:30~15:00 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

最新オールインワン熱交換器採用コンパクトヒートポンプチラー

MDI株式会社 代表取締役 岩澤 賢治

企画セミナー 13:45~14:15 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

東京電力が勧めるハイブリッド給湯~エネルギー削減のご提案

東京電力株式会社 カスタマーサービス・カンパニー 法人営業部 都市エネルギー部 都市第七営業グループ 宮崎 隆

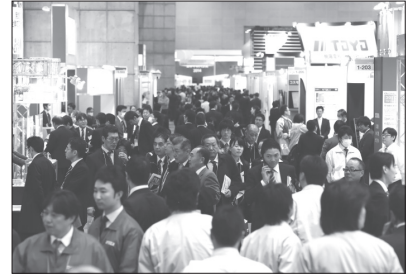
企画セミナー 15:15~15:45 展示会場 情報発信コーナー内 オープン会場

東京電力のエネルギーコンサルティング~東日本大震災以降の省エネルギー

東京電力株式会社 カスタマーサービス・カンパニー 法人営業部 エネルギー解析イノベーショングループ 宮内 亮二

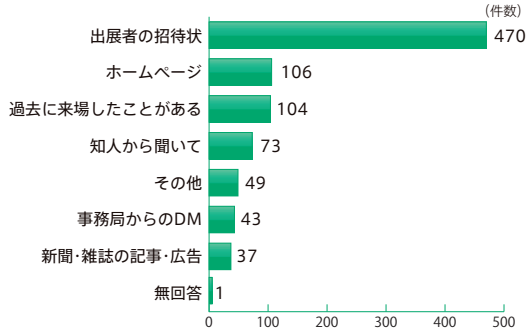
アンケート結果

2016年の次回開催に向けて、様々なお声をお聞かせいただきました。
ご協力ありがとうございました。

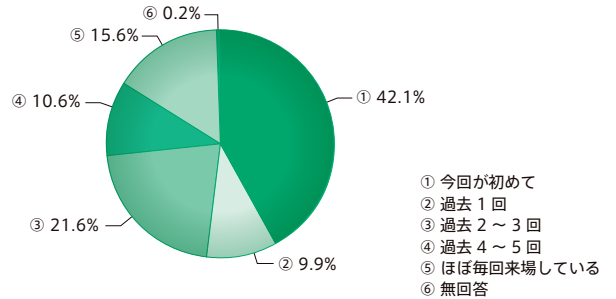


来場者アンケート (有効回答者数 : 800)

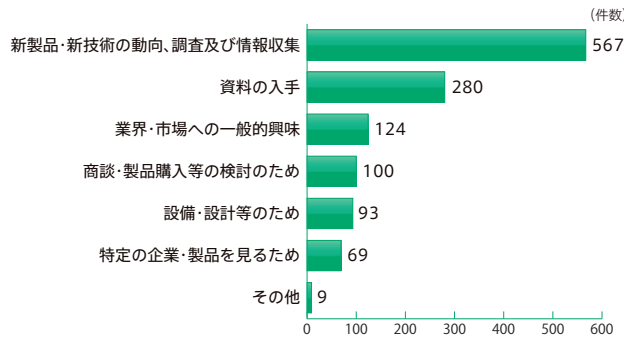
Q1 HVAC&R JAPAN 2014を何でお知りになりましたか。(複数回答)



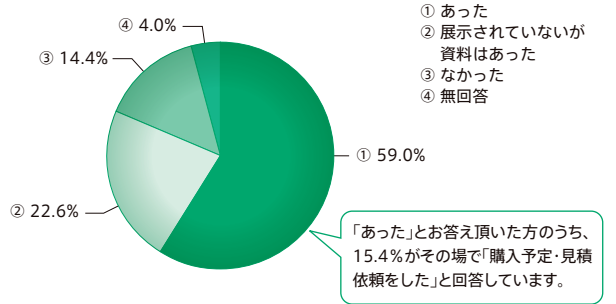
Q2 本展へのご来場は何回目ですか。



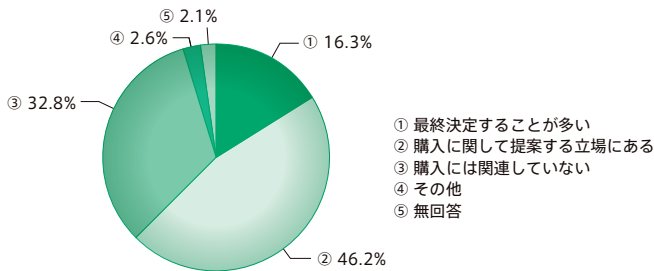
Q3 ご来場の目的は何ですか。(複数回答)



Q4 お目当ての展物・情報はございましたか。

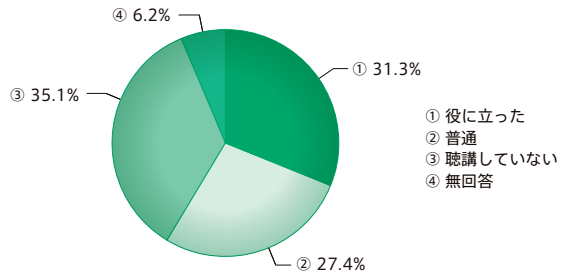


Q5 冷凍空調機器/製品の購入に関して

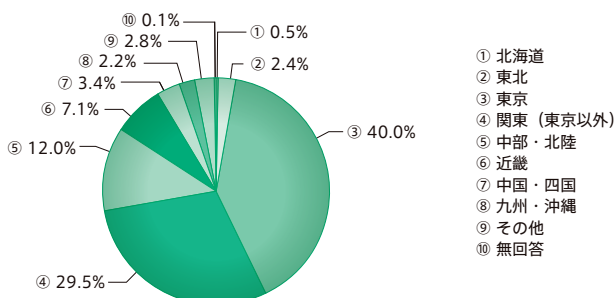


Q6 併催行事について

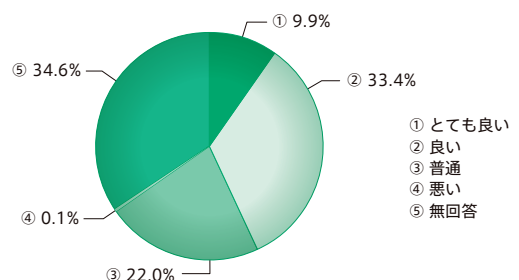
Q6-1 講演会及び出展者プレゼンテーションについて



Q7 本日はどちらからいらっしゃいましたか。(現在の勤務先所在地)



Q6-2 情報発信コーナー等の主催者企画について



来場者の声

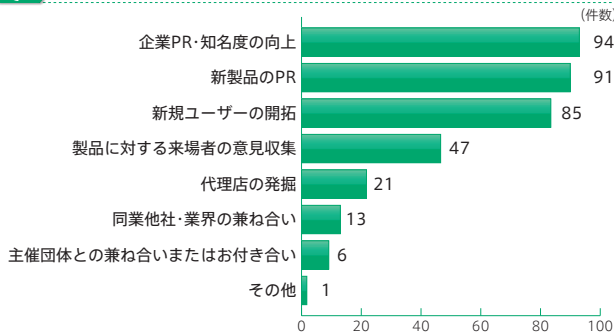
- 知らなかった技術に触れる良い機会となった。
- 普段接することのない企業を見ることができ参考になった。
- 中小規模の店舗においての空調で、もっとコストをおさえられるようなものを見ても見て適宜検討したい。日本の企業だけでなく、海外の商品動向についても見たい。

出展者の声

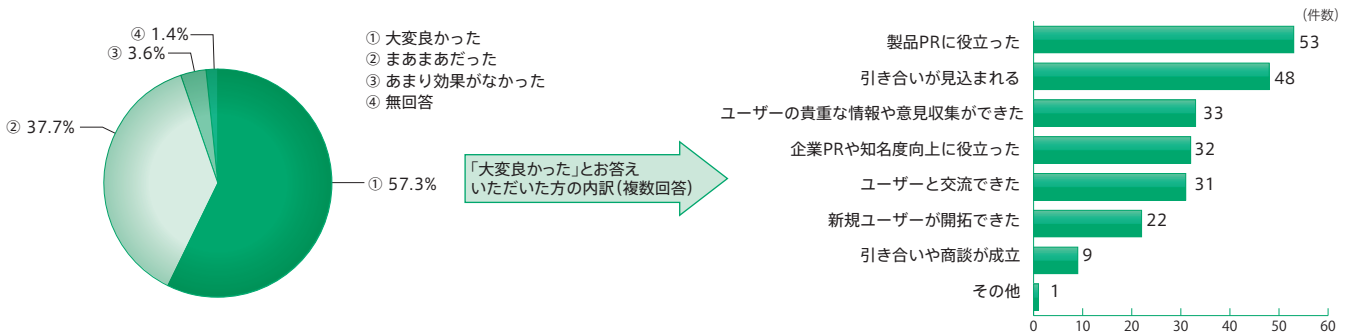
- 今後も企業PR、新製品に新技術PRの場として活用させて頂きたい。
- 来場者の方々と交流ができ良かった。PRもできたと思う。今後つながれば良いと思う。
- 省エネ商材を前回、前々回と多く取り入れているので、そのターゲットにあった来場者をもっと引き込む事を期待しています。

出展者アンケート(有効回答社数: 138)

Q1 今回出展された目的について(複数回答)

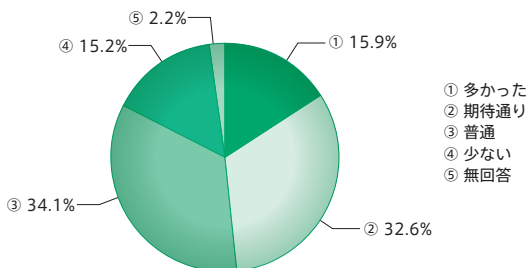


Q2 今回出展された感想について

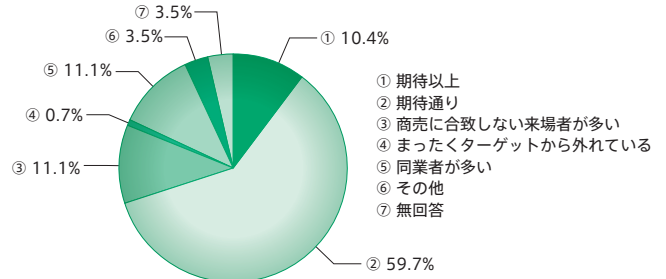


Q3 小間を訪れた来場者について

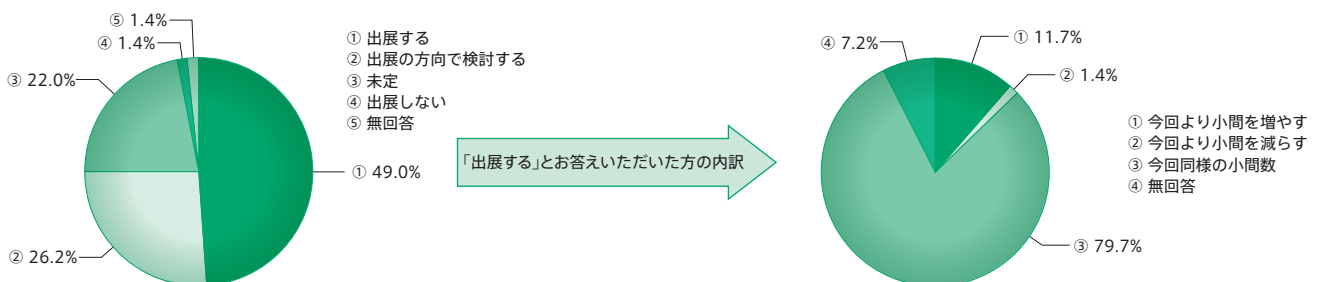
Q3-1 数について



Q3-2 満足度について



Q4 次回「HVAC&R JAPAN」への出展について



広報・宣伝活動

当工業会によるプロモーション活動の他、各メディアをはじめ、関係各社・団体のご協力を得て、多面的な広報展開を実施しました。

各種広報ツール

来場案内



和文来場案内



英文来場案内

告知ポスター



ホームページ

<http://www.hvacr.jp/>

出展者による入稿システム「出展者専用WEB」を活用し、企業情報だけでなく、展示予定製品や見どころをウェブ掲載しました。これにより来場者は、開催前から「社名や関連キーワード」による検索の他、「出品製品カテゴリー」による絞り込みで、お探しの製品・技術を見つけやすくなりました。



ホームページTOP



出展者検索ページ

海外プロモーション

中国主催者との提携で「中国制冷展2013」に出展。グローバルな出展・来場プロモーションにより、アジアをはじめ欧州など世界各地から出展者、来場者が集いました。



▶ 日経産業新聞

温度の未来がどこまで見える？

世界を支える最新の冷熱技術

ヒーバック&アール ジャパン2014 冷凍・空調・暖房展
2014.1.28(Tue) ▶ 31(Fri)

HVAC&R JAPAN 2014

ヒーバック&アール ジャパン2014 第38回 冷凍・空調・暖房展

2014年1月28日(火) ▶ 31日(金) 10:00~17:00
東京ビッグサイト 東1ホール・東2ホール

主催 一般社団法人日本冷凍空調工業会

11月中旬より来場事前登録オープン!!

<http://www.jraia.or.jp/>

▶ 日本冷凍空調学会誌

温度の未来がどこまで見える？

世界を支える最新の冷熱技術

ヒーバック&アール ジャパン2014 冷凍・空調・暖房展
2014.1.28(Tue) ▶ 31(Fri)

HVAC&R JAPAN 2014

ヒーバック&アール ジャパン2014 冷凍・空調・暖房展

2014.1.28(Tue) ▶ 31(Fri) 東京ビッグサイト www.jraia.or.jp

主催 一般社団法人日本冷凍空調工業会
The Japan Refrigeration and Air Conditioning Industry Association(JRAIA)

展示会規模 ▶ 143社/団体 (共同出展含む) : 682小間
◎2013年10月25日現在

情報発信コーナー ▶

JRAIA 一般社団法人 日本冷凍空調工業会
「温度の未来がどこまで見える?」-世界を支える最新の冷熱技術-をキーワードに、環境問題への適切な対応、機器・性能表示、安全性への取組みなど日本冷凍空調工業会の考える未来のあり方を情報パネルスタートが開催を行い、わかりやすく解説します。

JRECO 一般社団法人 日本冷凍・環境保全機構 (JRECO)
～新巻 JRECO 展示～
「気候変動対策の進展」をテーマに、改正フロン法の解説プレゼンテーション、パネル展示等を開催いたします。
また、フロン電子行商管理システムとの紹介など、フロン対策を「ワンストップ」で行える情報構築を行います。わかりやすくご説明いたします。

基調講演 ▶ **会議棟6F** ■受講無料(事前登録制)
◎各セッションが連続して行われ、→ www.jraia.or.jp
◎事前登録は会場での発表、観覧にさせていただきます。

1月28日(火)		
13:30	基調講演 I	改正フロン法にまつ今後の取組みについて(即)
14:20	?	経済産業省 製造産業局 化学物質管理課長 三木 健
14:40	?	我が国の省エネルギー施策について
15:30	基調講演 II	経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー課 省エネルギー推進課長 堀田 史史
1月29日(水)		
11:00	?	署名の取戻率向上策について(即)
11:50	?	経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー推進課長 堀田 史史
13:00	?	省エネルギーとスマートコミュニティ(即)
13:50	基調講演 IV	省エネルギーとスマートコミュニティ(即)
		公設社団法人日本冷凍空調学会 会長 藤田 正文 早稲田大学経済工学部 教授

◎2013年11月8日現在

事前登録はこちらから ▶ <http://www.jraia.or.jp/>

◎事前登録いただきますと、当日の入場手続きが簡単にお済ませいただけます。



2016年2月中旬開催
東京ビッグサイト

一般社団法人
JRAIA 日本冷凍空調工業会
The Japan Refrigeration and Air Conditioning Industry Association

www.jraia.or.jp

展示会についてのお問い合わせ

HVAC&R JAPAN 事務局

〒101-8449 東京都千代田区猿楽町1-5-18 千代田ビル 6F
TEL: 03-3219-3562 FAX: 03-3219-3628 E-mail: hvac@ics-inc.co.jp